

JAPAN METAL STAMPING TECHNOLOGY EXHIBITION

金属プレス加工技術展 2015

世界基準のモノづくり
— プレス技術の進化がここに —

2015年
4月15日 水 ▶▶▶ 18日 土 東京ビッグサイト

主催 一般社団法人日本金属プレス工業協会

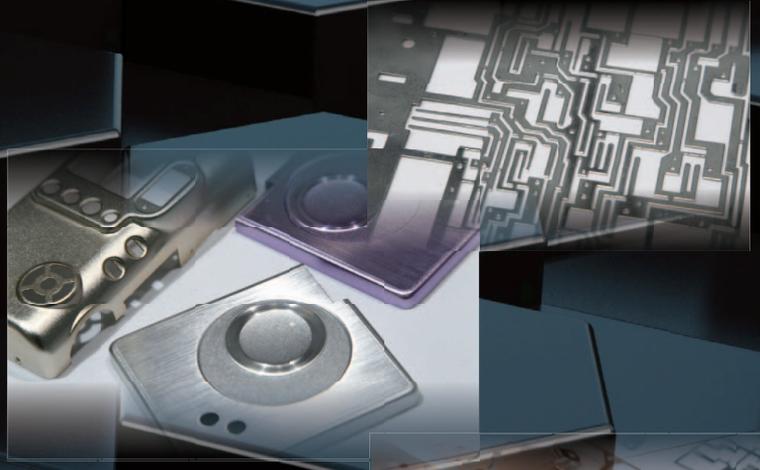
運営 インターモールド振興会

出展のご案内

<http://intermold.jp>

JAPAN METAL STAMPING TECHNOLOGY EXHIBITION

金属プレス加工技術展 2015



世界基準のモノづくり

金型開発、設計～金型製造～プレス加工の
一貫したソリューションを提案します。

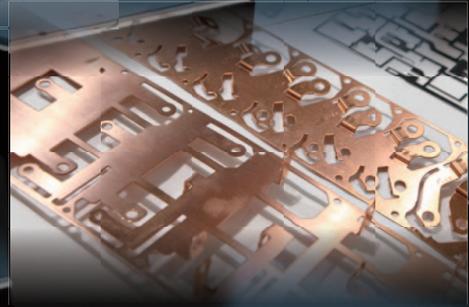
グローバル化するモノづくり市場では絶えず新技術が生まれています。

新素材、新加工法…金属プレス加工技術展では、

最先端の加工ソリューションを提案し、金型メーカー、ユーザー、金属プレス加工事業者との
ビジネスマッチングの場を作ることはもちろんのこと、

プレス加工機から素材メーカーに至る最新設備・最新情報が集結。

素形材の専門見本市としてプロフェッショナルが集うビジネス交流の場となっております。



出展対象

プレス金型・
プレス金型部品

プレス加工機

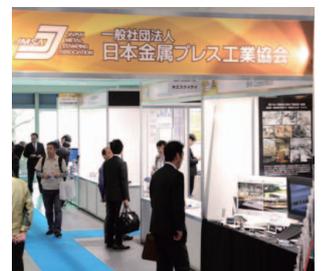
サーボプレス、機械プレス、
油圧プレス、トランスファープレス、
ファインプラン、キングプレス、
深絞りプレス、粉末成型プレス、
冷・温・熱間鍛造プレスなど

各種金属プレス
成形サンプル

プレス加工
事業者による
技術PR

周辺機器

トランスファーシステム、
アンコイラ・レベラ・ループ・
フィーダーなど、材料供給装置、
ロボット・自動化システム、
安全装置、その他関連機器





特別講演会・技術セミナーの開催

金属プレス加工メーカー向けセミナーを開催

一般社団法人日本金属プレス工業協会の主催によるセミナーを開講します。金属プレス業界における最新トピックを取り上げることで、新技術に関心の高い来場者（ユーザー）の集客を見込みます。特別講演会では業界著名人を講師に招き、大手メーカーやユーザーの最新技術や業界動向などを発表していただきます。

また、技術セミナーでは、金属プレス事業者・プレスユーザーとプレス加工メーカーとのコラボレーションにより具体的な技術・設備の導入事例を交えたセミナーを行います。これらの参加者を展示会場に誘導することにより、出展者にとって意義の高いビジネスマッチング空間を創出します。

〔2014年実績〕

特別講演会 〈主催：一般社団法人日本金属プレス工業協会〉

「グローバル化が進む中での自動車各体のプレス成形」

自動車産業を取り巻く環境は刻々と変化し、すでに日本の大手メーカーは大半を海外生産に移しております。それに伴って日本の金属プレス加工業には更なるコスト削減と技術の向上が求められています。

本特別講演会では、グローバル生産下における国内外のプレス技術と金型製造技術について、最近の動向と今後の展望に関する興味ある話題を提供いただくよう企画いたしました。

- コーディネーター／東京大学 名誉教授 工学博士 中川 威雄氏
- 日時／2014年4月18日(金) 13:00~17:00
- 会場／インテックス大阪 国際会議ホール
- 定員／約300名(聴講無料/事前登録制)

講演1 「『日産パワー88』達成に向けたプレス技術の取組み」

日産自動車(株) 車両生産技術本部 プレス技術部 部長 菱田 祐次氏
『日産パワー88』の目標である【16年度までのグローバル市場占有率8%】と【安定的な利益率8%】達成に向けたグローバル型造りの展開と、当社高級ブランドであるインフィニティの車づくりにおけるプレス技術の取組みを紹介する。

講演2 「トヨタの世界工場における金型供給体制」

トヨタ車体(株) 取締役 専務執行役員 川田 康夫氏

講演3 「中国における自動車車体用プレス加工と金型製造の現状」

株式会社 エヌテック 代表取締役社長 西山 為裕氏
現在の中国における自動車車体用プレス加工と、それを支える金型製造の現状における問題点及び課題について、中国自動車メーカー、金型メーカーの指導の体験から説明する。

講演4 「ブラジルの自動車各体プレス金型製造の現状」

日本工業大学 大学院技術経営研究科 教授 横田 悦二郎氏

講演5 「3Dプリンターによるものづくりの限界」

東京大学 名誉教授 工学博士 中川 威雄氏



プレゼンテーションセミナー (有料)

出展者の展示効果をも高めるために、「出展者による新技術の発表」「製品PR」「ユーザーによる製品活用事例の紹介」など、様々な用途に応じて活用できるセミナースペース(有料)を設置します。開講を予定もしくは検討される出展者は、「出展申込書」のセミナー開講希望欄にご記入ください。なお、開講希望の出展者には、改めて開講申込書をご提出頂きます。

テクニカルワークショップ

事前登録制、クローズド、オープン形式など、出展者が目的に応じて運営できるプレゼンテーションセミナーです。製品・技術のPRセミナーとしてだけでなく、「ユーザー会」「新製品発表会」のほか、有料セミナー会場として利用することができます。

- 定員／50~100名程度
- 開講料／1時間／60,000円(税別)

オープンセミナー

展示ホール内に、オープン形式のセミナー会場を設けます。来場者は展示ブースを移動する間に、興味のあるセミナーを自由に聴講できます。新規顧客に対して、新製品・新技術のPRが可能となり、自社ブースへ誘導するチャンスにもなりますので、展示との相乗効果に期待できます。

- 定員／約30名(但し、立ち見も可能です)
- 開講料／45分／50,000円(税別)

ご注意

※時間延長はできません。※複数のセッションを開講することも可能です。※プログラムは、開講する出展者の希望を考慮し、事務局が調整します。



2014年 開催実績 (大阪)



開催データ

開催概要

※下記概要データは3展を合計

名称	金属プレス加工技術展2014
併催	INTERMOLD 2014 (第25回 金型加工技術展) 金型展2014
会期	2014年4月16日(水)~19日(土) 10:00~17:00(最終日19日(土)は16:00まで)
会場	インテックス大阪 6号館A・B(〒559-0034 大阪市住之江区南港北1-5-102)
出展規模	350社・団体 831.5小間
来場者数	46,459人

来場者数

■ インターモールド 34,295人 ■ 金型展 6,912人 ■ 金属プレス加工技術展 5,252人

来場者の地域分類

※各項目の「比率」は小数点第二位までを表示

北海道地区	関東地区	中部地区	九州・沖縄地区	地区不明	近畿地区
0.12%	7.13%	15.27%	1.14%	0.02%	62.93%
0.06%	5.28%	16.51%	1.35%	0.00%	(うち大阪府内37.06%)
0.05%	5.99%	17.51%	1.74%	0.02%	65.87%
					(うち大阪府内43.65%)
東北地区	北陸地区	中国・四国地区	海外		65.34%
0.55%	2.69%	7.07%	3.08%		(うち大阪府内41.88%)
0.37%	1.90%	6.45%	2.21%		
0.61%	1.89%	4.97%	1.87%		

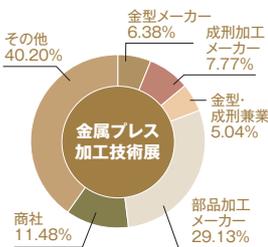
海外来場者の地域

合計1,307人 (3展合計)

韓国、中国、台湾、マレーシア、アメリカ、シンガポール、ドイツ、ガーナ、スウェーデン、スペイン、パキスタン、スリランカ、オーストラリア、コロンビア、インド、フィリピン、セネガル、タイ、フランス、イタリア、インドネシア、ブラジル

来場者業種分類

※各項目の「比率」は小数点第二位までを表示



分野属性①

※下記数字は回答数を表示 ※複数回答有り

分野	回答数
プレス金型	3,855
鍛造金型	945
鋳造金型	543
ダイカスト金型	680
ガラス金型	90
プラスチック金型	1,179
ゴム金型	477
フロー金型	180
粉末冶金金型	273
その他	1,509

分野属性②

※下記数字は回答数を表示 ※複数回答有り

分野	回答数
自動車・自動車部品関連	2,739
半導体・電子機器関連	1,137
家電・通信機器関連	1,485
食品・医療・バイオ関連	651
商社関連	429
航空・宇宙関連	291
文具	138
玩具	84
建設・建材	1,059
研究・教育	174
公社・官公庁	141
その他	1,095

併催企画

●基調講演

「今後20年間の航空需要予測とエアバスの製品戦略」
エアバス・ジャパン株式会社 コミュニケーション・ディレクター 野坂 孝博氏

●特別講演会

「FOXCONNの金型づくり」
鴻海(ホンハイ)精密工業 特別顧問 中川 威雄氏

●特別セミナー

「あたらしい市場創出への技術戦略。～補助金制度、サポインの活用～」
芝浦工業大学 デザイン工学部 生産システムデザイン領域 教授 相澤 龍彦氏

●特別講演会

「グローバル化が進む中での自動車車体のプレス成形」
主催：一般社団法人日本金属プレス工業協会
コーディネータ：東京大学 名誉教授 工学博士 中川 威雄氏

講演1 「日産パワー88」達成に向けたプレス技術の取組み
日産自動車(株) 車両生産技術本部 プレス技術部 エキスパートリーダー 田中美徳氏

講演2 「世界で戦える日本の型技術」
トヨタ車体(株) 取締役 専務執行役員 川田 康夫氏

講演3 「中国における自動車車体用プレス加工と金型製造の現状」
株式会社 エヌテック 代表取締役社長 西山 為裕氏

講演4 「ブラジルの自動車車体プレス金型製造の現状」
日本工業大学 大学院技術経営研究科 教授 横田 悦二郎氏

講演5 「3Dプリンターによるものづくりの限界」
東京大学 名誉教授 工学博士 中川 威雄氏

●第6回「学生金型グランプリ」

●主催者特別企画

試作・デザイン・解析&3Dプリンティングフェア
・試作・デザイン・解析&3Dプリンティングフェア 特別講演会

自動車部品製造技術フェア
・自動車部品製造技術フェア特別講演会

航空機部品製造技術フェア
・海外特別セミナー&フォーラム
・出展者セミナー

●テクニカル・ワークショップ 全13セッション開催

●オープンセミナー 全38セッション開催

出展状況 (3展合計)

金型・金型材・金型部品等 (165社)	工作機械 (32社)
工作機械用付属機器など (32社)	切削工具 (33社)
機械工具・研磨・砥石関連 (20社)	金属加工関連機器 (33社)
各種油剤・ケミカル製品など (12社)	プレス加工機 (13社)
プレス加工機用周辺機器 (17社)	プラスチック加工機械・関連機器 (14社)
精密測定機器・光学測定機器 (41社)	CAD/CAM/CAE システムなど (39社)
試作・モデリング・3Dプリンタ (23社)	精密部品加工技術 (100社)
各種団体・研究機関など (14社)	その他関連機器など (8社)
図書・文献・資料 (6社)	



出展者一覧

<INTERMOLD>

- INSI かわて金型研究会
- 株式会社サンアイ精機
- 有限会社ジーエフトップ
- 株式会社アイゼン
- 愛知産業株式会社
- 株式会社旭プレジジョン
- アプライドデザイン株式会社
- 株式会社アマダ
- 株式会社アマダマシンツール
- アルテック株式会社
- 株式会社アルプスツール
- RTM株式会社
- イスカルジャパン株式会社
- 株式会社イチグチ
- 株式会社稲見精密
- 株式会社イワタツール
- イースタン技研株式会社
- ヴェロ・ジャパン株式会社
- 栄光技研株式会社
- 株式会社エイト
- 株式会社SPIエンジニアリング
- NKワークス株式会社
- 株式会社Aソリューションズ
- 大阪機工株式会社
- 株式会社オカノプラスチック
- 株式会社岡本工作機械製作所
- ORレーザージャパン株式会社
- オーエスジー株式会社
- オークマ株式会社
- オートデスク株式会社
- オープンマインドテクノロジー・ジャパン株式会社

- 一般社団法人型技術協会 (株)木村鋳造所 (株)クラムエヌシーデー 若園精機(株) (株)先端力学シミュレーション研究所 (株)テクノスター ハルステック工業(株) 公益財団法人科学技術交流財団 株式会社金型新聞社 川重テクノロジー株式会社 株式会社関西石油製品販売 カールツァイス株式会社 一般財団法人機械振興協会 技術研究所 キタムラ機械株式会社 株式会社キャプテンインダストリーズ キヤムタス株式会社 キヤノン電子株式会社 株式会社キーエンス 倉敷機械株式会社 株式会社グリーンプラス 株式会社ケイデザインラボ/株式会社イグアス 株式会社ケン・オートメーション 高知機工工業株式会社 鋼鉄工業株式会社 株式会社小坂研究所 コタマコーポレーション株式会社 株式会社小松金属 榮製機株式会社 サクラ化学工業株式会社 ユンアロイ工業株式会社 三和商工株式会社 株式会社システムクリエイト

- システム・スリーアール日本株式会社 シュンク・ジャパン株式会社 株式会社シルバーロイ 株式会社C&Gシステムズ 株式会社ジェイアンドシー 株式会社ジェイ・エム・シー Jクリエイト株式会社 株式会社JSOL 株式会社シェービーエム 株式会社事業革新パートナーズ 株式会社樹研工業 株式会社ジーベックテクノロジー 株式会社セコーアイ・インフォテック 株式会社セスコフ 株式会社セイロジャパン 株式会社セスコフ 株式会社ゼネテック 双和化成株式会社 蘇州先創精密模具有限公司 ソリッドワークス・ジャパン株式会社 タイコム株式会社 第一産業株式会社 大昭和精機株式会社 ダイジェット工業株式会社 株式会社 WTM 千代田交易株式会社 ZOLLER Japan株式会社 ツールドインダーナショナル株式会社

- TACC株式会社 テクノコート株式会社 テグテックジャパン株式会社 株式会社データデザイン 株式会社スリーディー・エス 株式会社東京精密 東京貿易テクノシステム株式会社 東芝機械株式会社 株式会社ナガセ工業株式会社 株式会社戸田精機 株式会社トヨタケラーム 株式会社ナカセインテグレックス 浪速鉄工株式会社 株式会社ナノソフト 株式会社ニコンインステック 日米礪油株式会社 株式会社日刊工業新聞社 日工機材株式会社 日進工具株式会社 日東工業株式会社 日本アイ・ティ・エフ株式会社 ソリッドワークス・ジャパン株式会社 日本イーエスアイ株式会社 日本エスケイエフ株式会社 日本工業出版株式会社 ノカ・ジャパン株式会社 ハイウイン株式会社 ハイマージャパン株式会社 株式会社橋本テクニカル工業 株式会社ハヤシ 日立ツール株式会社



会場レイアウト インテックス大阪(2014年)



- 枚岡合金工具株式会社
 - 株式会社ネクストサイエンス
 - 有限会社フライングテック
 - ファナック株式会社
 - ファロージャパン株式会社
 - 福田貿易株式会社
 - 株式会社不二機販
 - 株式会社不二越
 - 株式会社不二製作所
 - 富士ダイス株式会社
 - 株式会社富士テクニカルリサーチ
 - 株式会社フリーベア コーポレーション
 - (株)ブルーム LMT
 - 株式会社 プラモール精工
 - ヘキサコン・メトロジー株式会社
 - 株式会社放電精密加工研究所
 - ポラーウッテホルム株式会社
 - 株式会社ポイントナイン
 - 株式会社牧野フライス製作所
 - マコー株式会社
 - 丸紅情報システム株式会社
 - マーボス株式会社
 - 有限会社三井印刷
 - 三井精機工業株式会社
 - 株式会社ミツトヨ
 - 三菱重工株式会社
 - 三菱電機株式会社
 - 三菱マテリアル株式会社
 - ミナー株式会社
 - ミリビシジャパン株式会社
 - 株式会社ムトーエンジニアリング
 - 村田機械株式会社
 - 株式会社メトロール
 - 株式会社MOLE'S ACT
 - 安田工業株式会社
 - 八十島プロシード株式会社
 - 矢野金属株式会社
 - 山下電気株式会社
 - ヤマトマテリアル株式会社
 - 株式会社ヤマナカコーキン
 - 株式会社山本科学工具研究所
 - ユキワ精工株式会社
 - ユニオンツール株式会社
 - シカワメイル株式会社
 - 株式会社ルットリフティングジャパン
 - ルターエワーキングジャパン株式会社
- <金型展>**
- 一般社団法人日本金型工業会ブース
 - 明石プラスチック工業株式会社
 - 池上金型工業株式会社
 - 株式会社イクテックス工業
 - 株式会社HS DESIGN
 - 株式会社井上製作所

- 魚岸精機工業株式会社
 - 株式会社山内精工
 - 株式会社エムアイモルデ
 - 大垣精工株式会社
 - 櫻山金型工業株式会社
 - 株式会社キメラ
 - キヤノンモールド株式会社
 - 株式会社協和精機製作所
 - 果田精工株式会社
 - 小林工業株式会社
 - 株式会社サイベックコーポレーション
 - 株式会社三巧ファインツール
 - 七宝金型工業株式会社
 - 株式会社堀々テック
 - 聖徳ゼロテック株式会社
 - 株式会社湘南サンライズ工業
 - 株式会社新日本テック
 - 株式会社 鈴木
 - 株式会社セントラルファインツール
 - 株式会社タノ
 - タミー株式会社
 - 株式会社ダイス
 - 株式会社テクノクラーツ
 - 株式会社寺方工作所
 - 株式会社長津製作所
 - 株式会社ナガラ
 - 株式会社名古屋精密金型
 - 日型工業株式会社、野田金型有限会社
 - 橋場鐵工株式会社
 - 株式会社橋本テクニカル工業
 - 福井精機工業株式会社
 - 株式会社藤岡製作所
 - 株式会社フジタ
 - ベントム工業株式会社
 - 株式会社松野金型製作所
 - 株式会社三井ハイテック
 - 株式会社三不二越硬
 - 株式会社三幸
 - 株式会社ムトウ
 - 名神工業株式会社
 - 株式会社明和製作所
 - 山崎工業株式会社
 - 有限会社吉中精工
 - 株式会社ワークス
 - 日本スピードシヤ株式会社
 - 株式会社ヤマシタワークス
- <金型プレス加工技術展>**
- アイダエンジニアリング株式会社
 - アクア化学株式会社
 - 株式会社エヌテック
 - 佐藤工業株式会社
 - しのはらプレスサービス株式会社
 - 一般社団法人日本金属プレス工業協会ブース

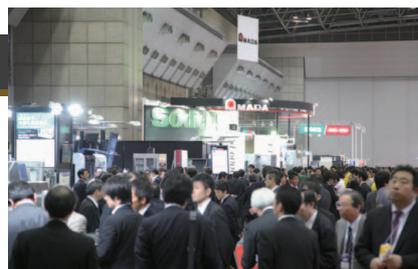
- 相栄産業株式会社
 - 飯田金属工業株式会社
 - 株式会社エスケイ
 - 株式会社カサタニ
 - 株式会社協栄製作所
 - 株式会社キョウワハーツ
 - 株式会社阪口製作所
 - サトープレス工業株式会社
 - 星光工業株式会社
 - 株式会社先端力学シミュレーション研究所
 - 株式会社ソーデナガノ
 - タイムック株式会社
 - 太陽メカトロニクス株式会社
 - 株式会社タイヨウアグリ
 - 株式会社大喜金属製作所
 - 有限会社豊岡製作所
 - 橋本精密工業株式会社
 - ヒルタ工業株式会社
 - 株式会社富士プレス
 - 株式会社プロキオン
 - 株式会社平安製作所
 - 本田工業株式会社
 - 株式会社三雲製作所
 - 株式会社三井池製作所
 - 精密機器事業本部
 - ミヤマ精工株式会社
 - モリマンリー株式会社
 - 株式会社山岡製作所
 - 株式会社六合製作所
 - 日本メカケニカル株式会社
 - 株式会社二村研産工業
 - 株式会社樋口製作所
 - 横山興業株式会社
 - 株式会社ヨコヤマ精工
 - 株式会社理研計器奈良製作所
- <海外出展者>**
- Izhrest Co. Ltd.
 - InterMold Thailand 2014
 - WEI'AI TECHNOLOGY RESEARCH HOLDINGS CO., LIMITED.
 - HKF CUTTING TOOL MANUFACTURING CO NCB CO., LTD
 - ERASTEELKAIHUA MOULDS CO., LTD. (朝華金型株式)
 - KA SHIN Technologies (S) Pte Ltd
 - Guangzhou Guangya Messe Frankfurt Co.,Ltd. (GGMF)
 - 昆山益勝精密模具有限公司
 - Korea Die & Mold Industry Cooperative (KODMIC)
 - SAMU DIES CORP.
 - SAMKI CORE CO., LTD. SANGICK ENGINEERING
 - Shen zhen Meinie Tool & Die Co. Ltd

- SHINIL BESTECH CO., LTD.
- Shenzhen Weil-King Precision Mold Co., Ltd
- Shen Zhen Yalu Industry Co., Ltd.
- Jukwang Precision Co.,Ltd
- JINYOUNG PRECISION MACHINE CO., LTD
- SKE CO., LTD
- SUPEX Co., Ltd.
- Zhuhai Gree Daikin Precision Mold Co., Ltd
- Seong Jin Engineering Co., Ltd
- 蘇州國際經濟技術合作有限公司
- 蘇州先創精密模具有限公司
- Convergence Mold Development Association
- Thai-German Institute
- TAEIL MOLDTTECH CO., LTD
- Techfort Precision Products (Hong Kong) Co., Ltd.
- TIANJIN REFULL TIANKE MOLD & DIE CO., LTD.
- 大連金型工業団地弁公室
- Daegu Mechatronics & Materials Institute
- DUCKIL INDUSTRY Co., Ltd
- CHING HSIN INDUSTRY CO., LTD.
- TIN CHANG (NICHIIWA) LTD.
- 東莞市永勝五金プラスチック製品有限公司(中国広東)
- DRAGONSTATE TECHNOLOGY CO., LTD.
- 東莞市長安正瑞種金属製品工場
- DONGGUAN PINYI MACHINERY & PRECISION TOOL FACTORY
- BUKWANG TECHNOLOGY CO., LTD.
- POWERTEC CO., LTD.
- HIP FAI (DONG GUAN) PRECISION LTD LTD
- Hubei Rising Technology Co., Ltd
- Binhai Mould & Plastic Group Co., Ltd.
- Viet Chuam JSC
- PT LIPPO CIKARANG Tbk
- BLUECORE Co., Ltd.
- HEADWAY TRADING CO., LTD.
- 和盈五金制品有限公司
- 赫鎮精密股份有限公司
- Ministry of Industry of the Republic of Indonesia
- Korea Association for Die & Mold Industry Development (Mold Mecca)
- EuroMold / Demat GmbH
- YOKE INDUSTRIAL CORP.
- RosMould

開催概要/出展規程/申込方法/主要スケジュール



開催概要



名 称	: 金属プレス加工技術展2015
会 期	: 2015年4月15日(水)~18日(土) 10:00~17:00(最終日18日は16:00まで)
会 場	: 東京ビッグサイト(〒135-0063 東京都江東区有明3-10-1)
主 催	: 一般社団法人日本金属プレス工業協会
運 営	: インターモールド振興会
協 賛	: 一般社団法人日本自動車部品工業会、一般社団法人日本鍛圧機械工業会、一般社団法人日本金型工業会、一般社団法人型技術協会、一般財団法人素材材センター、一般社団法人日本産業機械工業会、一般社団法人日本ダイカスト協会、日本金属熱処理工業会、一般社団法人日本鋳造協会、一般社団法人日本鍛造協会、一般社団法人日本バルブ工業会、日本粉末冶金工業会、RP産業協会、一般社団法人日本塑性加工学会、一般社団法人日本機械学会、公益財団法人天田財団、公益財団法人金型技術振興財団(順不同/申請予定)

公式サイト: <http://intermold.jp>

前回東京展来場者数: 46,016人 (INTERMOLD/金型展/金属プレス加工技術展の合計)

予想来場者数: 50,000人(併催展を含む)

入 場 料: 1,000円(招待券持参者および事前来場登録者は無料)

併 催 企 画: 「基調講演」「出展者によるプレゼンテーションセミナー」「主催者セミナー」「海外ビジネス商談会」ほか

併 催 展: INTERMOLD 2015(第26回金型加工技術展) / 金型展2015



出展規程

出展料金

種別	Aタイプ	Bタイプ
一般	320,000円(出展料金) +消費税	390,000円(出展料金) +消費税
会員	300,000円(出展料金) +消費税 一般社団法人日本金属プレス工業協会正会員のみ適用	370,000円(出展料金) +消費税

小間形態

小間の大きさ: 間口約3m×奥行約3m×高さ2.7m(約9㎡)

形態: 単列または複列を選択

(※複列は4小間以上の出展に限ります)

小間設備内容

■Aタイプ(スペースのみ)

小間仕切りのパネルなどは一切装備されません。

■Bタイプ(基本装備・設備付き)

ユニット・システムブースによる基本装備に電気設備と備品が装備されます。

[Bタイプ設備内容](1小間あたり)



- 後壁(バック)、側壁(間仕切り)、バラベント
- カーペット
- 社名文字(青色/角ゴシック体/15文字以内)
- 受付カウンター(1台) ●パイプイス(1脚)
- スポットライト(2灯) ●蛍光灯(2灯)
- コンセント(300W/1個)
- 上記電気設備に関する幹線工事費用

(Bタイプ参考例)

※電気使用料金は別途出展者の負担となります。<参考>前回開催時電気使用料:1kwあたり2,100円(税込)>

※受付カウンター、パイプイスは小間数にかかわらず1台(脚)のみ装備されます。

※角小間の場合は通路に面する側壁は設置されません。



申込方法

出展申込書に必要事項をご記入・ご捺印の上、下記提出先に郵送、またはFAX、Emailでお申し込みください。なお、初めて出展する場合は、会社案内および出展製品のカタログを必ず提出してください。

出展申込書裏面に主な出展規程を記載しておりますので、内容を確認・ご承諾のうえ、お申し込みください。また、出展申込書を郵送される場合は、必ず控えを出展者にて保管してください。

出展内容が本展開催趣旨・目的に沿わない場合は、出展受付を保留またはお断りすることがありますのでご了承ください。詳細は事務局までお問い合わせください。

出展申込数は1小間を単位とします。2小間以上の小間を申し込み場合、AタイプとBタイプを混在して申し込むことはできません。

申込書提出先

※郵送またはFAX、Emailにてお申し込み下さい。

インターモールド振興会

〒540-0008 大阪市中央区大手前1-2-15 (株)テレビ大阪エクスプロ内
TEL:06-6944-9911 FAX:06-6944-9912
Email:infoim2015@tvoe.co.jp

申込締切日 2014年12月22日(月)

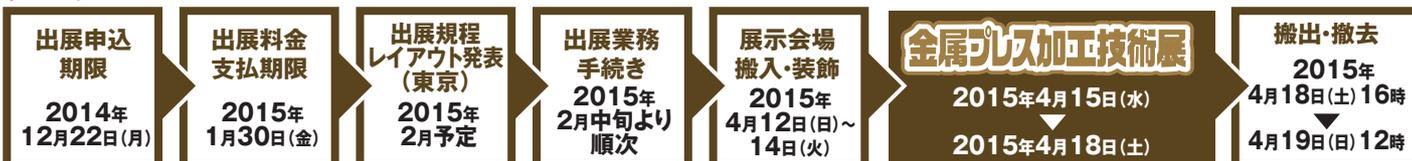
※但し、満小間になり次第締切ります。

支払期日 2015年1月30日(金)

※事務局からの請求により、出展料金全額を指定の銀行口座にお振込みください。



主要スケジュール



※掲載内容は2014年7月時点の予定であり、変更する場合がありますので予めご了承ください。

出展申込書

申込日： 年 月 日

インターモールド振興会殿

裏面記載の出展規程を遵守することを承諾し、下記の通り出展を申し込みます。

〈1〉出展申込者

会社名	フリガナ	代表者	フリガナ
	和文		(氏名)
	英文		
本社所在地	〒	TEL	
		URL	http://

*本展示会ホームページにリンクするアドレスをご記入下さい。

〈2〉出展実務(連絡)担当者

住所	〒	TEL	
所属部課		FAX	
役職	フリガナ	E-mail	
	氏名		

〈3〉出展申込小間数および出展料金

	Aタイプ		Bタイプ		出展料金 (①×②)	支払予定期日
	小間単価①	申込小間数②	小間単価①	申込小間数②		
一般	320,000円+消費税	小間	390,000円+消費税	小間	¥	年 月 日
会員	300,000円+消費税	小間	370,000円+消費税	小間		
* 会員価格は、(一社)日本金属プレス工業協会の正会員のみに適用されます。						+消費税
						支払期限 2015年1月30日(金)<厳守>

〈4〉小間形態の希望 *4小間以上の場合のみご記入下さい。

単列

--	--	--	--	--

 複列

--	--	--	--	--

〈5〉セミナー開講希望(有料) *別途正式なセミナー開講申込書をご提出いただけます。

出展者によるプレゼンテーションセミナーの開講を予定・検討している場合は
 開講を希望します

〈6〉主な出展物および製造業者名 *新規出展の場合は、会社案内と出展製品のカタログを必ず添付して下さい。

出展物	会社名	生産国名

〈7〉上記内容より主要製品ジャンルをご記入下さい。*会場レイアウトの参考とさせていただきます。

(例) プレス加工機、金型

〈8〉連絡欄 *他社と共同出展する場合は、会社名とホームページアドレスを必ずご記入下さい。

事務局使用欄

受付	請求内容	請求書No.	請求日	入金日	1	2	3
受付日	出展料金				4	5	6
受付番号					7	8	9

主な出展規程

1. 出展料金の請求と支払い

事務局が出展申込書の記載事項を確認の後、出展者に出展料金の請求書を送付します。これに基づき、出展者は、2015年1月30日(金)までに出展料金全額を事務局指定の口座へ振込むものとします(お支払いは銀行振込みのみで、手形・小切手・直接現金でのお支払いは受け付けておりません)。なお、出展料金を含め本展示会に関する全ての請求についての振込手数料は出展者が負担するものとします。

2. 出展契約の成立時期

出展申込書に基づく出展契約の成立時期は、申込日に拘わらず事務局が出展申込書を郵便、FAX又はEmailで受け取った時点とします。

3. 出展申込の取消(キャンセル)

(1) 出展申込の取消または申込内容の変更は原則として認めませんが、やむなく出展の取消もしくは申込内容の変更(出展小間数の一部キャンセルなど)を行う場合には、その理由を明記した文書を事務局に提出し、承諾を得てください。

(2) 出展申込締切日の翌日(2014年12月23日)以降、やむなく出展の取消もしくは申込内容の変更を行う場合には、その時期に応じて下記の出展取消料をお支払い下さい。なお、下表は事務局が出展者からの取消・変更通知書面を受領した日を基準とします。

書面による取消・変更通知を受領した日	出展取消料
2014年12月23日～2015年1月9日	出展料金の50%
2015年 1月10日～2015年1月31日	出展料金の75%
2015年 2月1日以降	出展料金の100%

(3) 出展者が上記相当金額を支払っていないときは、取消通知後、直ちに支払うものとします。出展者が既に支払った金額が上記相当金額を超過している場合は、超過分を事務局より返金します。この場合、振込手数料は出展者の負担とします。

(4) 事務局は、次に該当する場合、出展者に対し、何らの予告無しに出展を取消することができ、また、出展料金全額をお支払いいただきます。この場合、事務局は当該場所を適切な方法で使用することができるものとします。

- ① 2015年1月30日(金)までに出展料金を完納しない場合
- ② 事前申告なしに搬入日の2015年4月14日12時までに小間の使用を開始しない場合
- ③ 出展規程および関連規程に記載の事項に違反し、事務局の催告によっても改善が認められない場合

4. 小間位置の決定

(1) 小間の位置は、出展物の内容、申込順位、出展実績、会場全体の構成、実演の有無などを考慮して事務局が行い、後日通知します(予定)。出展者は小間の割当について、苦情や出展取消等を申し出ることはできません。

(2) 主催者は、消防法令上または出展者の展示効果向上のために小間図面を変更し、それに伴い小間を再配置することができます。その際、出展者は小間位置変更に関する損害賠償請求はできないものとします。

5. 小間の転貸等の禁止

出展者は、割り当てられた小間の全部または一部を第三者に譲渡・貸与もしくは出展者相互において交換することはできません。

6. 共同出展者の取り扱い

2社以上の会社が共同出展をする場合は、原則として1社が代表して申し込むものとし、出展料金などの各請求をはじめとする事務局からの全ての連絡は、申込者の実務担当者へのみ通知するものとします。なお、共同出展する社名などを申込時に事務局へ通知するものとします。

7. 出展物および展示装飾に関する規制と撤去・搬出

(1) 小間内の出展物および装飾物等が、後日事務局より通知される期限内に撤去・搬出されない場合は、出展者の費用負担で、事務局により撤去・搬出できるものとします。

(2) いかなる方法でも、近隣の小間の妨げとなる小間の造作はできないものとし、近隣小間の出展者から苦情がでた場合、事務局が展示会運営上の立場から判断し、小間装飾などの変更が必要と判断した場合は、当該小間の出展者はその変更に同意するものとします。この場合に発生する費用は、出展者の負担とします。

(3) 事務局は展示会開催趣旨・目的などの観点から問題があると思われる出展物の展示や装飾に関して規制または撤去する権限を有するものとします。この場合、事務局は出展者に対して輸送・展示費用などの負担や出展料金などの返金について一切の責任を負わないものとします。

8. 出展物の管理と免責

主催者は、出展物の管理・保全について警備員を配置するなど会場全般の管理・保全にあたりますが、出展物への天災、不可抗力、盗難、紛失などあらゆる原因により生じる出展物への損失または損害についてその責任を負わないものとします。出展物、備品の管理は出展者の責任の下、万全を期して行って下さい。

9. 損害賠償

出展者は、出展者自身または出展者指定の業者などの代理人の不注意、その他の理由により、展示会場設備または展示会建造物もしくは人身などに対して与えた一切の損害について責任を負うものとします。出展者は保険へ加入するなど、十分な対策を講じて下さい。

10. 展示会開催の変更・中止

(1) 主催者は、天災、その他の不可抗力により会期・会場を変更、展示規模の縮小、または開催を中止することがあります。主催者は、これによって生じた損害の補償や費用の増加、その他不利な事態に陥るなどに対する責任を負わないものとします。なお、展示会開催を事前に中止した時は、既納出展料金より既発生した費用を控除した残額の一部を返金します。

(2) 出展申込みは、変更された会期等について有効とし、会期変更などを理由として出展を取消することはできません。

11. 規程の遵守

出展者は本出展規程をはじめとする主催者が定める諸規程を遵守することに同意のうえ出展申込みをするものとし、この点において将来いかなる時点においても一切の異議を申し立てないこととします。出展者は主催者が定める全ての規程を本展および出展者の利益保護のためのものと解釈し、その実行に協力するものとします。

お問い合わせ

インターモールド振興会

〒540-0008 大阪市中央区大手前1-2-15 (株)テレビ大阪エクスプロ内
TEL:06-6944-9911 FAX:06-6944-9912
E-mail:infoim2015@tvoe.co.jp